



公明党
小松 伸介

防犯・防災、孤立死に対する対策強化を！ 防犯灯を一気にLED化！エスコ事業活用は

問 リース方式による防犯灯のLED化を推進しては、
答 道路交通課長 促進を図りたい所ではあるが、長期に渡る修理や管理リスク等の実績がなく、導入に関しては近隣の動向も踏まえ、慎重に精査する必要がある。
問 まずは試算を行っては、
答 道路交通課長 町としての考えがあれば検討する。

孤立死について

問 ライフライン事業者等と連携し見守り強化しては、
答 福祉課長 重要と認識している。他市の状況を踏まえ体制整備を検討する。
問 安否確認システム導入の進捗状況は、
答 町長 緊急時連絡システムに無線式の人感センサーを付け24時間の見守りシステムを費用等含め研究中。出来れば4年以内、早期導入を目指していきたい。

問 亡くなった後の手続き等が分かる一覧の作成は、
答 福祉課長 住民課に主体になってもらい、調整して届出等の手続き一覧表を作成出来る



富士見市オリジナルナンバープレート

ればと考えている。

空き家対策について

問 対応マニュアル作成は、
答 自治安心課長 環境・建築・防犯防災の各担当で事務連絡会議を始めた。円滑な連携が出来よう体制づくりを行う。
問 空き家を地域コミュニティの場にする制度活用は、
答 自治安心課長 当町に適した制度が否か、今後研究が必要と考える。

町おこしについて

問 オリジナルナンバープレートを当町も発行しては、
答 政策秘書室副室長 型枠を変えなければ経費は多くかからない。アピール度の強い効果的なものを実施出来るよう、時期も踏まえた上で前向きに検討する。

P・AスマートICへの大型車導入はやめよ

日本共産党
吉村 美津子



問 4箇所の交差点（三芳中学校前、病院周辺、共販センター前、多福寺前）道路整備計画の詳細は、
答 政策秘書室副室長 具体的計画は、業者へ委託を考えているのでわからない。
問 スマートICへのフルインター化には、13億円から15億円の財政支出額を見込んでいるが内訳は、
答 政策秘書室副室長 道路拡張舗道整備費や跨道橋拡幅工事などの周辺対策に8億3千万円、交差点改良とフルインター化に4億7千万円を見込んでいる。

問 具体的な計画もないのに13億円の支出予定額を言われても良くわからない。地域住民は交通事故を心配しているので、大型車導入はやめるべきだ。フルインター化についても、財政面を考えて、今後、慎重に検討すべき問題だ。
答 町長 緑は、動植物の生息、大気の浄化、人々のストレス軽減、ヒートアイランド現象の緩和、CO2吸収などの役割がある。フルインター化は緑の減少となるのである。
問 町長 緑は大事と捉えている。政策研究所の緑保

全PTや三富再生PTの中で保全策を考えていく。
問 貨物車の大型車通行によって、緑の減少、交通事故、大気汚染が心配だ。ディーゼル車から排出される二酸化窒素や浮遊粒子状物質は、ぜんそくなどの呼吸器障がいや花粉症を及ぼす。大型車導入は健康面からやめるべきと思うが、
答 政策秘書室副室長 一般に比べ高速道路を利用すれば、CO2排出量が4割削減されるデータもある。



集会所利用の活性化を

問 集会所の利用を活性化するために、生きがい高齢者対策を講じてはどうか。
答 町長 良い考えと思う。

主な条例改正

議案第54号

三芳町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国民健康保険税の賦課限度額を医療分41万円から48万円に、支援分11万円から12万円に、介護分7万円から9万円に改めるもの

主な質疑

問 これから消費税が上がる。高齢化率も上がる。値上げについて影響を受ける世帯層は、
答 医療分は所得570万円以上、支援分は450万円、介護分は640万円以上が影響を受ける。
問 一般会計からの繰入金金は、4億2千万円から毎年下がり、3億6千万円に減った。今後予算にどのような影響があるのか。
答 24年度医療支出がまだはつきりしていないが、昨年と同様と考えている。
問 これに伴う影響は2百数十世帯で、約1938万円の増となる。今回、最高限度額を引き上げた背景は、

答 国保運営協議会に諮問を行い話した結果、最高限度額を引き上げる答申があった。



反対討論

三芳町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

日本共産党

国民健康保険税の賦課限度額を全体で10万円引き上げて、2百数十世帯で約2千万円の増税をするもの。平成23年度決算では、歳入歳出差引額が2億4千万円も出ている。また、一般会計からの繰入金金を減らしての住民への負担増は行うべきでない。よって、国保税の値上げは行うべきでない。

議案第56号

三芳町敬老祝金支給条例の一部を改正する条例

敬老祝金の支給対象者と額の改正内容は、

内容	新	旧
廃止	-	70歳 5,000円
変更なし	77歳 10,000円	77歳 10,000円
	88歳 20,000円	88歳 20,000円
	99歳 30,000円	99歳 30,000円
新規	100歳 50,000円	100歳 -

議案第57号

三芳町防災会議条例の一部を改正する条例

災害対策基本法の一部を改正する法律の施行に伴い本条例を改正するもの

議案第60号

三芳町課室設置条例の一部を改正する条例

平成25年4月1日より「政策秘書室」を「政策推進室」「秘書広報室」に改める改正
政策推進室
(1)総合振興計画及び行政改革に関すること
(2)政策の調査、研究及び立案に関すること
(3)重要施策の総合調整に関すること
秘書広報室
(1)秘書及び渉外に関すること
(2)広報及び広聴に関すること

議案第62号

三芳町長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部を改正する条例

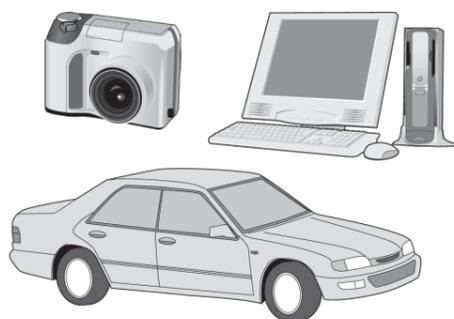
これまで年度にまたがる契約は条例により定められていたが、具体的に規定されていなかったことや今後契約できる範囲の拡大を見据え、条例を改正し、規則により締結できる契約を明確化するもの

5年以内

OA機器、電話機、カメラ、高圧洗浄機、公用車など

3年以内

電話交換業務、水道検針業務、給食の調理・運搬など



一般会計補正予算 **みたび** 修正可決 **可決**

予算総額 **123億5515万8千円**

補正額4億5103万1千円は変えず
上富地域拠点施設用地購入費関連を削除

第6号 一般会計補正予算

電気料金の改定により不足が生じたことや入札執行による差金が発生したこと、繰越金が確定したことなどから一般会計補正予算（第6号）が提案された。

原案に対する主な質疑

問 駐車場整備費が今回ない要因は何か。

答 スケジュール的に取得後の短期間に整備はなかなか難しいという事もあり、今回は取得費のみの計上とした。

修正動議

6月・9月定例会に続いて「上富地域拠点施設用地購入費」関連の予算が提案されたが、修正動議により今回も補正予算から削除された。

提案理由

今回の補正予算は駐車場整備分を除く、土地購入に関するのみ提案となった。上富地域拠点施設用地購入に

修正案に対する主な質疑

問 購入に反対なのか。

答 必ずしも反対ではない。購入に関して4000名を超える署名があった。これをどのように考えるか。

問 正規の署名活動として認めることができるかどうか疑問。これからはっきりと追求したい。

答 当初予算では債務負担行為としてこの予算を賛成しているが、なぜ今修正なのか。当初予算に付けた附帯決議に対してビジョンなど満足していない。

問 今の答弁だと冒頭の賛成でも反対でもないという答弁と矛盾するのではないか。

答 矛盾するとは思っていない。附帯決議がクリアになれば賛成する。

採決の結果

賛成多数により修正可決

上富地域拠点施設用地に関してこれまでの経緯

上富地域拠点施設用地購入等調査特別委員会を設置

平成24年3月定例会において、町執行部からこの土地は「地域の拠点」としての将来性など多方面から検討した結果、必要と判断し一般会計当初予算の債務負担行為として左記の内容で提案があった。

- ・期間は2年間
- ・購入と整備費合計で2700万円以内
- ・土地は農業センターに隣接する約100坪

議会は審議の結果、当初予算を賛成多数で可決し、予算全般に渡り附帯決議を付けた。

町執行部は予算の成立後に関係者と協議し、土地購入の環境を整え、6月定例会に補正予算で土地購入の提案をした。

議会ではこの補正予算に対し、附帯決議に沿っていないなど提出条件の不備を理由に賛成多数で補正予算から当該土地購入分を削除した。

町執行部は当初予算の承認を得ていることや土地が更地で既に一般に販売されていることから、9月定例会に補正予算で再度土地購入の提案をした。

9月定例会中に地元区長やPTA会長から「農業センター駐車場の増設を求める要望書」が議会へ提出された。

9月定例会の補正予算審議では、上富地域拠点施設用地の購入については、なお疑問や課題が残るとし、再度予算を修正し、削除した。

提出された要望書は厚生文教常任委員会に付託されたが、補正予算の修正を受けて、委員会では「みなし不採択」とし、本会議でも同様に「みなし不採択」となった。

9月定例会終了後に同様の要望書が3件提出されたことや、上富地域を中心に署名活動が起り、駐車場増設を求める要望書が提出されたこと、逆に購入反対の意見・百条委員会での調査を求める要請や要望書を調査する要望など計6件の要望書が議会へ提出された。これら要望書を一括して審議するために下記特別委員会を12月定例会で設置した。

反対討論

三芳みらい

上富地域の拠点ゾーンの整備を！

この用地取得は、将来にわたりさらなる「ミニミニティ」醸成の場として、観光の資源として、更には防災機能の強化といった面でも必要だと考える。現状を考えると周辺には駐車場として使える土地が無く、隣接する土地を駐車場として増設することは早急に取り組まなければならぬ課題である。

その他の主な内容

◎財政白書印刷製本費 (500冊) 52万5千円
◎救急医療情報キット配布 (2500個) 91万1千円



◎三芳東中学校バリアフリー改修事業（昇降口スロープ・多目的トイレ設置）設計委託料 73万5千円
改修工事 525万円
◎前年度繰越金（歳入） 4億5159万5千円

採決の結果

修正された部分を除く部分について、総員の賛成により可決

提出された要望書は下記の通り

- 平成24年9月26日受付
要望第9号 農業センター駐車場の増設を求める要望書
- 平成24年9月26日受付
要望第10号 農業センター駐車場の増設を求める要望書
- 平成24年9月26日受付
要望第11号 農業センター駐車場の増設を求める要望書
- 平成24年11月2日受付
要望第12号 要望書
- 平成24年11月21日受付
要望第13号 農業センター及び旧島田住宅の駐車場を増設し、子どもたちの安全確保を求める要望書
- 平成24年11月21日受付
要望第14号 上富地域拠点用地購入についての意見と要望

発議第8号

要望書の調査をするため、特別委員会を設置する。本委員会は議会の閉会中も調査研究できるものとし、調査終了まで存続する。委員の構成は左表の通り。

三芳町上富地域拠点施設用地購入等調査特別委員会		
委員長	抜井 尚男	三芳みらい
副委員長	小松 伸介	公明党
委員	石田 豊旗	三芳維新の会
委員	井田 和宏	三芳みらい
委員	菊地 浩二	三芳みらい
委員	吉村 美津子	日本共産党
委員	岩城 桂子	公明党
委員	杉本 しげ	日本共産党

審議経過

第1回目 12月3日

今後の会議の進め方を協議し、三芳町議会基本条例に基づき要望者を委員会へ参考人として招致し意見を伺うこととした。

第2回目 12月11日

4名の要望者よりそれぞれ要望の趣旨を伺い、質疑応答を行った。その後、委員間の自由討議を行ったが、更に現地調査や他にも調査項目があるということなどで、6件の要望書すべてにおいて継続審議の動議が提案され、賛成多数により閉会中の継続審査とすることが決定した。

◆◆◆ 平成 24 年第 7 回定例会 審議結果 ◆◆◆

議案等番号	議案等名称	議員名 結果	三芳みらい			日本共産党		公明党			三芳維新の会		山田政弘	
			井田和宏	菊地浩二	山口正史	秋坂豊	増田磨美	吉村美津子	杉本しげ	小松伸介	岩城桂子	内藤美佐子		石田豊旗
議案第63号	三芳町道路線の廃止について	原案可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	議長
議案第64号	三芳町道路線の認定について	原案可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	議長
修正動議	議案第66号 平成24年度三芳町一般会計補正予算(第6号)に対する修正動議	原案可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	議長
議案第66号	平成24年度三芳町一般会計補正予算(第6号)	修正可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
議案第67号	平成24年度三芳町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
議案第68号	平成24年度三芳町下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
議案第69号	平成24年度三芳町下水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
要望第8号	危険な米軍輸送機オスプレイの配備・飛行訓練計画の撤回を求める決議・意見書をあげてください	配布のみ												
要望第9号	農業センター駐車場の増設を求める要望書	継続審査	上富地域拠点施設用地購入等調査特別委員会に付託											
要望第10号	農業センター駐車場の増設を求める要望書	継続審査	上富地域拠点施設用地購入等調査特別委員会に付託											
要望第11号	農業センター駐車場の増設を求める要望書	継続審査	上富地域拠点施設用地購入等調査特別委員会に付託											
要望第12号	要望書	継続審査	上富地域拠点施設用地購入等調査特別委員会に付託											
要望第13号	農業センター及び旧島田住宅の駐車場を増設し、子どもたちの安全確保を求める要望書	継続審査	上富地域拠点施設用地購入等調査特別委員会に付託											
要望第14号	上富地域拠点用地購入についての意見と要請	継続審査	上富地域拠点施設用地購入等調査特別委員会に付託											
意見書第14号	消費税増税の中止を求める意見書	否決	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	議長

○…賛成 ×…反対 □…可決・同意・承認 ▣…その他

◆◆◆ 平成 24 年第 6 回臨時会 審議結果 ◆◆◆

議案等番号	議案等名称	議員名 結果	三芳みらい			日本共産党		公明党			三芳維新の会		山田政弘	
			井田和宏	菊地浩二	山口正史	秋坂豊	増田磨美	吉村美津子	杉本しげ	小松伸介	岩城桂子	内藤美佐子		石田豊旗
同意第3号	三芳町固定資産評価員の選任同意について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
議案第53号	平成24年度三芳町一般会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長

◆◆◆ 平成 24 年第 7 回定例会 審議結果 ◆◆◆

議案等番号	議案等名称	議員名 結果	三芳みらい			日本共産党		公明党			三芳維新の会		山田政弘	
			井田和宏	菊地浩二	山口正史	秋坂豊	増田磨美	吉村美津子	杉本しげ	小松伸介	岩城桂子	内藤美佐子		石田豊旗
発議第8号	三芳町上富地域拠点施設用地購入等調査特別委員会の設置について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
報告第7号	専決処分事項の報告について(平成24年度三芳町一般会計補正予算(第5号))	報告のみ												
報告第8号	専決処分事項の報告について(三芳町災害対策本部条例の一部を改正する条例)	報告のみ												
報告第9号	専決処分事項の報告について(埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について)	報告のみ												
発議第9号	三芳町議会基本条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
発議第10号	三芳町議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
発議第11号	三芳町議会会議規則の一部を改正する規則	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
発議第12号	三芳町議政務調査費交付条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
発議第13号	三芳町議政務調査費交付条例施行規則の一部を改正する規則	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
発議第14号	議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
議案第39号	三芳町コンプライアンス条例	修正可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
議案第54号	三芳町国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	議長
議案第55号	三芳町子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
議案第56号	三芳町敬老祝金支給条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	議長
議案第57号	三芳町防災会議条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
議案第59号	都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
議案第60号	三芳町課室設置条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
議案第61号	証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
議案第62号	三芳町長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	議長

○…賛成 ×…反対 □…可決・同意・承認 ▣…その他

第6回 臨時会

【補正予算】平成24年度三芳町一般会計(第4号)

歳入歳出予算の総額に617万4千円を追加し、それぞれ118億9104万円とするもの。

町道幹線20号線 ガードレール設置工事

補正金額 617万4千円

「三芳町交通事故防止特別対策大綱」に基づく、重点対策事業としての幹線道路における交通事故の防止対策事業の実施。町道幹線20号線、あずさ保育園周辺へガードレールを設置する。



議員発議

今回の議員発議は地方自治法の一部を改正する法律に伴い改正するものを

発議 第9号 三芳町議会基本条例

発議 第10号 三芳町議会委員会条例

- ①特別委員会及び委員に対する在任期間が付託された事件が議会で審議されている期間と明確化
②議員の常任委員会への1つ以上の所属義務化
③常任委員及び議会運営委員に会期初めの選任
以上のことが追加したもの

発議 第11号 三芳町議会会議規則

- ①今でも議員は2人以上で議案提出できるが、委員会の委員長としても議案提出ができるようにするもの
②議会が公聴会の開催と、公述人の選定及び質疑に対する規定を設ける。
③議会が参考人の聴取及びその質疑に対する規定を設ける。



傍聴席からのご意見

平成24年第7回三芳町議会定例会議の初日を傍聴させて頂きました。初めての傍聴で少し緊張しましたが、議会で協議される内容を知ることが出来ました。ありがとうございました。

行政と議員さんの真しな討議を期待します。傍聴者用の閲覧用の資料があり参考になりました。とりわけ会期日程表も参考になりました。(藤久保 Hさん)

議会初日は前回議会との間での諸々の報告であったり、対応についての承認を求めるものであったりと、議論すべきものはない様にみえる。しかし、こうしたところに市民の目もつと向くといいなと思う。(藤久保 Fさん)

通学路などで地権者の協力がえられないことが多い様です。残念に思います。(北永井 無記名)

発議 第12号 三芳町議政務調査費交付条例

発議 第13号 三芳町議政務調査費交付条例施行規則

各々の「政務調査費」を「政務活動費」と文言を改めるもの



その他の報告事項

- ①専決処分事項の報告として、三芳町一般会計補正予算(第5号)においては、12月16日に実施された衆議院総選挙に関する費用が県支出金より1195万3千円と三芳町一般会計より投票所が8ヶ所から12ヶ所に増加による備品購入費として、113万4千円の総額1308万7千円の補正予算が計上された。
②議案第67号では、三芳町国民健康保険特別会計予算(第2号)一般被保険者療養費の追加と、平成23年度療養給付金等負担金の確定額で差額返還金併せて2988万1千円が計上され可決された。

③議案第68号では、三芳町下水道事業特別会計補正予算(第2号)のマンホール浮上防止工事等で、805万5千円が計上され可決された。

④議案第69号では、三芳町水道事業会計補正予算(第3号)の電気料金改定に伴う差額等で、798万円が計上され可決された。

⑤議案第63号、議案第64号では、三芳町道1号線と2号線に通じる道路(上富166号線)起点と終点に変更が計上され可決された。開発のため上富166号線を一度廃止し、付け替え道路を新たに設けた後に、町道として認められたもの。

問 開発のために、上富にある山林が伐採される。どのような物質を扱う業者が進出するのか。
答 物流倉庫だ。

問 町長は、緑の減少をどのようにとらえているのか。
答 しっかりと緑を守りたいと思っている。

問 大型貨物車の通行増に伴い、町道の傷みが増し、道路修繕費の支出額が増えるのではないかと。今後そのような点も考えなくてはいいかと思う。
答 はいいいかと思う。

問 開発業者が進出する際には、『開発協力金』を創設してはどうか。
答 今後の検討課題ととらえる。

区画整理事業について国からの補助金が減れば町の助成金が増えるのは当然だと考えられるが町の財政は応じられる程余裕があるのか疑問を感じる。
答 弁に検討中が多すぎる感じがする。中央公民館についてはまだ名称まで決まっていないのは意外である。三芳の文化財については郷土資料館とも協同で検討することが効果的ではないか。
これからの農業のびなやみを考えてソーラ発電・風力発電による発電設備事業を検討してみたいか。
(藤久保 Oさん)

※他にもたくさんのご意見をいただきましたが、一部を紹介しました。

Table with 3 columns: Date, Number of people, and Category (Main Meeting / Outside Main Meeting). Total count is 38 people.

以下の日時に議会報告会を開催します。

- 4月20日(土) 10:00~ 藤久保公民館
18:00~ 農業センター
4月21日(日) 10:00~ 竹間沢公民館
14:00~ 総合体育館
※開催時間は、2時間程度を予定

ふれあい座談会(議会報告会)

三芳町コンプライアンス条例審査結果

本委員会では6月の定例会で付託された「三芳町コンプライアンス条例」を、一部修正し可決すべきとの結論を提出。

本条例は当町にとって重要な条例であり、慎重に審査を行うべきとの考えから、4回の担当課との質疑を含め合計13回の委員会を開催した。その結果、一部の条文を修正したうえで、原案を可決すべきとの結論に至った。

以上の結果を踏まえて、12月定例会の本会議において、委員長が審査の経緯報告及び修正案の提案を行った。その結果、修正案は全会一致で可決され、また修正部分を除いた原案も全会一致で可決され、「三芳町コンプライアンス条例」が成立した。なお、本条例は一部を除き平成25年4月1日に施行される。



総務常任委員会 報告

所管事務調査報告

本委員会では11月1日に所管事務調査を実施した。

- ①当町の今後の防災計画の検討及び議会の防災マニュアル作成の為に、「埼玉県防災学習センター」を訪問し学習した。本施設では、暴風や震度7等の疑似体験やDVDによる学習が出来る。本体験学習を通じ、日頃の防災に対する意識が非常に重要であることを強く感じた。
②群馬県太田市では、市内約18,000基の防犯灯を、エスコ事業という手法で全てLEDに置き換えた。その手法と効果を確認するために太田市を訪問した。エスコ事業では民間企業が工事を行い、費用は10年に渡りLED化による節電で賄えるため、財政的な負担が生じない。またLED及び機器の寿命が10年であることから、球切れや故障の対応もほとんどなくなり、またエコ対策にも有効である。当町でも同様な手法での導入の検討を強く要望した。

議会活動日誌

11月

- 1日 総務常任委員会 所管事務調査
- 2日 議会運営委員会 第6回臨時会
- 5日 総務常任委員会
- 7日 議会改革推進特別委員会
- 13日 入間郡町村議会議長会
- 14日 総務常任委員会 第56回町村議会議長会全国大会
- 15日 鹿児島県熊毛郡町議会議長会 視察来庁
- 16日 議会運営委員会
- 19日 厚生文教常任委員会 全員協議会
- 20日 京都府久御山町議会 視察来庁
- 21日 議会改革推進特別委員会
- 22日 総務常任委員会
- 26日 議会運営委員会
- 30日 全員協議会 議会運営委員会

- 10日 全員協議会 総務常任委員会
- 11日 上富地域拠点施設用地購入等調査特別委員会
- 13日 議会運営委員会 全員協議会 議会運営委員会
- 14日 議会運営委員会
- 17日 入間東部地区衛生組合 議会運営委員会 入間東部地区消防組合 議会運営委員会 入間東部地区消防組合 第3回定例会
- 19日 議会改革推進特別委員会
- 20日 議会だより編集委員会
- 21日 入間東部地区衛生組合 第3回定例会
- 25日 上富地域拠点施設用地購入等調査特別委員会

1月

- 8日 上富地域拠点施設用地購入等調査特別委員会
- 9日 議会だより編集委員会
- 15日 上富地域拠点施設用地購入等調査特別委員会
- 16日 議会改革推進特別委員会
- 21日 議会だより編集委員会
- 22日～23日 厚生文教常任委員会 所管事務調査
- 24日 議会運営委員会
- 25日 埼玉県町村議会議長会役員会
- 28日 上富地域拠点施設用地購入等調査特別委員会
- 29日 総務常任委員会
- 30日 福島県田村市議会会派市民netたむら 視察来庁
- 31日 岩手県滝沢村議会運営委員会 視察来庁

12月

- 3日 議会運営委員会
- 3日～14日 第7回定例会
- 3日 上富地域拠点施設用地購入等調査特別委員会
- 5日 議会改革推進特別委員会 入間東部地区衛生組合 議会運営委員会
- 7日 議会だより編集委員会

次の議会定例会は

2月26日

開会予定です



皆様の傍聴をお待ちしております

●休日議会を開催します

日時：3月10日（日） 10：00～

受付：三芳町役場6階 議会事務局

会場：三芳町役場7階 全員協議会室

内容：平成25年度一般会計予算審査を予定

※会場への入退場は自由ですので、お気軽にお越しください。

※詳細につきましては、三芳町ウェブサイトに掲載致します。

編集後記

12月3日より開催されました三芳町議会定例会は、12日間という昨年より若干短い日程で行われ審議されました。今議会でも14人の議員全員（議長を除く）が一般質問に登壇し、議員それぞれ違った観点からみた思いを質問された。今後の「三芳町」に対する想いが現れていたように思えます。

今定例会も本当にたくさんの方々に傍聴にお越しいただき感謝の意を表すとともに、町民の皆さまの関心の高さを改めて感じました。

今後も町民の皆さまに少しでもお近づきになれるよう「開かれた議会」を目指し、また議会全体がまとまって一丸となり「安心・安全な町づくり」を今以上に徹底して目指してまいります。

議会だより編集委員会

副委員長 久保

委員長 吉村 美津子
副委員長 久保 健二
委員 菊地 浩二
委員 石田 豊二
委員 小松 伸介
議長 山田 政弘